養護老人ホーム　ひまわり寮

重点目標実績報告

令和７年度の重点目標

≪健康寿命を伸ばす取り組み≫

- 体力や下肢力維持に繋げていけるよう竹寮・松寮と利用者の状態に合わせてラジオ体操、歩行運動、介護予防体操に取り組んだ。
- 検温や食事摂取量のチェック表で確認しながら体調の変化に気を配り、ご家族へ連絡して必要な受診の相談や対応を行った。
- 感染状況に合わせ面会や外出の制限を緩和し、外出や散歩を希望する利用者の声に応えることが出来た。

≪職員の育成促進と定着に向けた取り組み≫

- 新入職員の入職があり改めて情報共有していくことを再確認しお互いが声を掛け合い、お互いのペースを大切にする意識を高めることができ、退職者がかさなり限られた人員のなかで職員同士が協力することができた。
- 外国人２名を雇用し人材確保に努めた。
- 個別面談や目標取り組みの評価は出来なかった。
- メンタルヘルス研修に参加してもらったが職員間での伝達までできなかった。施設内研修に繋げていく必要があった。
- 腰痛予防や事故防止を図るため、朝礼後に利用者と一緒にラジオ体操・口腔体操を行った。

≪安心と安全を提供できる取り組み≫

- シロアリの被害の為事務所及びトイレ入り口縦枠、面会室の床の張り替え工事を実施した。（日向市事業）
- ご利用者が処分を希望された物や施設内で不要になった物の処分や草刈り・剪定を業者に依頼し施設の環境整備を行った。
- 不適切なケアやグレーゾーンケアが発生しないよう施設内で研修を行った。
- 不適切介護やスピーチロックが発生しないように、施設内で研修を行った。
- 隙間時間に利用者の情報を共有し、ケアの統一を図った。

≪安定した経営への取り組み≫

・日向市及び美郷町から措置される入所希望者は、個人の状況や希望を考慮しながら入所に繋げることができた。
入所面談後に希望者からの取り消しもあった。

・体操など体を動かす機会を徐々に増やしたが、体調不良後によりそれまで元気だった利用者が元の状態に回復することが難しく入院しそのまま退所となるケースがあった。

・節電や節水に関する職員への周知・声掛けが十分に行えず経費削減の意識付けは曖昧だった。日常的な声かけを実施する必要がある。

≪地域との連携≫

・感染症対応を行いながら買い物ツアーへの参加ができた。（自宅⇔イオン日向　/　自宅⇔マルイチ）

・五十猛神社大祭のパレードで、地域の方たち３グループが来寮され、楽しく触れ合う時間を持つことができた。

・移動図書館（日向市図書館）を利用し、希望の図書を依頼し職員と話す機会が出来た。

【施設サービスの質の向上】

＊　継続入所者に関しては、ＡＤＬ及び認知症等の維持改善に努めるとともに、疾患の状況等に関して日々の経過観察及び主治医連携に努め体調管理を行った。

＊　入院中のご利用者については、入院先の病院関係者と連絡を密にとり、スムーズに施設復帰や転院手続きが出来るようにした。状況はご家族にも随時連絡を行った。

＊　感染症の感染状況を見ながら、外出・面会・訪問理美容の利用も可能とし、ご利用者の不満解消に努めた。また、できるだけご利用者の要望や意見を生活に取り入れて、気持ちよく生活できる環境を整えた。

＊　養護一般利用者については、生活支援の向上に繋げられる自立支援計画を作成し支援を行った。

＊　自治会での月刊誌などの定期購入の希望がなく、移動図書館の利用を継続した。

＊　特定施設の利用者に関しては、生活ニーズに基づく施設サービス計画の作成及びサービスの提供を行ない, 事故防止及び体調の管理を行った。

【職員の資質向上】

＊　外部研修に参加する事ができ、他施設の職員等との意見交換ができたが、研修後に自施設での伝達研修は少なかった。８年度は知識やスキルを全体で共有できるよう伝達研修を行っていく。

＊　施設内研修では動画視聴等を取り入れ、分かりやすく職員全体の学びとすることができた。

＊　職員間の情報共有について必要なところは支援員ミーティング及び、ケアカンファレンスを行い確認した。一方でご家族と情報のくい違いとなった例がありご家族より不信感を持たせることとなった。記録・連絡を密に行い、家族等の問い合わせに正確に応えられるようにしたい。

＊　資格取得に関しては、介護支援専門員１名受験したが合格者なし。

【入退所調整業務】

＊　１か月平均入所者数：58.75 人（月平均入院者：1.25 人）

＊　新規入所は１０名で、退所は９名と入所者が退所者より多くなった。

＊　６年度末は入所者数 60 名であった。退所者に家庭復帰はなく、事故・医療機関入院等の理由で退所されている。

＊　退所のタイミングで日向市と連携しながら即時に声を掛けていただき入所に繋げた。

＊　７年度は、日向市以外に美郷町より１名の入所があった。

実践事項

１， 相談援助

【家族連絡】

＊　ご利用者の状態について職員間で情報共有し、その結果をご家族にも連絡し、現在の状態に対する理解と今後についてのご希望等を伺った。

＊　ご利用者個人に必要な手続きや申請等についても、必要時にはご家族に連絡を行い、ご利用者の不利益にならないよう支援を行った。
感染対応時には面会制限にご理解を頂けるよう感染対応について協力説明を行った。

【相談援助】

＊　日頃からご利用者に声掛けを行い、会話の機会を作った。良く話をしてくれる利用者とそうでない利用者がおり、訴えがない利用者の情報を収集する必要がある。

＊　自治会総会を行い、ご利用者からの希望や意見交換の場を設定した。

＊　一般の方からの入所相談や、見学の対応も行った。

＊　ご利用者間のトラブル発生時には、双方の話を聞いて解決策の検討を行った。また、自治会においても、お互いが気持ちよく過ごすために、ご利用者自身も考えて欲しいとお願いしてきた。

【地域とのつながりを大切に】

＊　日向市社会福祉協議会と各福祉施設が協同でおこなっている『買い物ツアー』を、感染状況に応じて行った。

＊　五十猛神社例祭で行われるパレードを、施設前庭で観覧し、利用者と地域住民の触れ合いの場となった。

＊　県北ブロックのグランドゴルフ大会が行われ、利用者６名が参加された。

＊　日向市図書館の移動図書館の利用も開始し、ご利用者が図書館の職員と会話しながら本を借りる姿が見られた。

２，日常生活介護

【専門職としてのプロ意識を持ち、根拠のある介護を行う】

入浴　：　感染状況に合わせて、入浴の順番の変更や中止を検討し、ご利用者に理解していただけるように説明を行った。前年度末より入浴の順番や時間帯について業務改善を行ってきたが、７年度に入り女性利用者が増えてきたことから午前のみの入浴時間を午前と午後に入浴時間を作りゆっくり入浴していただけるよう支援を行った。
入浴時には全身状態の確認を行い皮膚疾患や転倒等痕跡の確認を実施した。
皮膚疾患については、専門医へ受診し、指示を仰ぎながら改善に努めた。

＊入浴日（女性）　月・木　／　水・土
（男性）　火・金

＊一般浴室での入浴が難しい方については、小浴室でゆっくり安全に入浴支援を行っている。

排泄　：　排泄チェック表を活用して職員間の連携をより充実させ、排泄の声掛けを行い失禁や便秘の解消を図った。日ごろから便秘になりがちな利用者については、声掛け、排便状況の確認を行っている。

移動　：　食堂への移動時の転倒リスクが高いと思われ、弱者（杖・歩行器・車いす等の使用者）を先に誘導し事故予防に務めた。感染予防対策として、竹寮と松寮の食事時間を別にしたため、食堂の出入りの混雑が解消され転倒事故も減少した。
ご利用者それぞれの歩行を補助する補助具と、安全に歩行できるための靴の選定を福祉機器の販売業者とともに行った。

整容・口腔ケア　：　声掛けやセッティングで、整容や口腔ケアの自立を促した。必要時には職員が義歯の洗浄や整髪・爪切り・髭剃りなどを行い、気持ちよく過ごしていただけるように支援した。

3，日常生活の支援

【整理･整頓･清掃を基本に清潔で快適、心地良い環境の中で生活できるよう支援する】

・利用者個々へ傾聴・受容・共感的理解を示し良好な援助関係が築かれるよう努めた。
・利用者の意思を尊重するとともに、集団生活がスムーズに送れる様に周りの利用者との調整を行った。
・居室の清掃確認等を定期的に実施し、ご利用者と一緒に片付けや清掃を行った。
・居室内の物が多い利用者に対し、防災上の観点から物を減らしていただくようにお願いしている。
・移動が困難なご利用者については、要望を伺い買い物の代行を行った。
・ご利用者それぞれの好みを把握し、コミュニケーションのきっかけとした。精神疾患のあるご利用者の中には、特定の職員に固執するケースもあり、他の職員と協力し適度な距離を保ちながら支援できる様にした。また、乱暴な態度や口調で他のご利用者に不快な思いをさせる利用者については、多職種間で何度も検討を重ねている。
・ご利用者の制作作品を展示したり、日常の様子の写真を掲示したりして、ご利用者の意欲の向上を図っている。

4，機能訓練

【生活リハビリ＋αで、頭と体の活性化を図る】

・　ラジオ体操	月曜日～金曜日　朝礼後（談話室）
・　口腔体操	竹寮・松寮それぞれの談話コーナーで（毎朝・談話室）
・　介護予防体操	竹寮・松寮それぞれおやつので（週１回）
・　各種クラブ活動	小グループを編成し、ご利用者の状態に合わせた活動を提供（水彩画・ぬり絵　など、随時に実施）
・　歩行運動	竹寮・松寮それぞれ分かれて施設内での歩行運動（週１回） 車椅子の方は上肢の体操や足踏み・立位運動を行った。

・　レクリエーション　　ゲームを楽しみながら、頭と体を動かしていただいた。(年２回)
　　他職種と連携して実施した。
・　下肢のマッサージ　　希望者に対し、随時実施

５，健康管理

【報・連・相を密にし、ご利用者に一貫性のある看護を実践する】

【家族及び他職種と連携をはかり、予防的看護を実践する】

・　健康診断実施（４月・１０月）実施。指摘のあったご利用者に対し、適切な受診に繋げた。
・　瀧井病院・治田歯科・やまうち泌尿器科の、定期往診を継続した。
・　ご利用者への体調の聞き取りや、状態観察により体調の把握を行い、受診や状態観察を行った。
・　薬の自己管理をされているご利用者に対し、服薬の確認と相談を行い、適切な服薬の支援を行った。
・　在宅酸素療法が必要になったご利用者に対し、主治医の指示を仰ぎながら適切な対応を行った。
　また、職員に対し機械や酸素ボンベの使用方法や注意点についての指導を行った。
・　受診結果や処方内容について、家族への連絡と他職種へ申し送りを行ってきたが、情報の共有不足となったことが１件あった。
・　感染症マニュアルをもとに季節性インフルエンザ・ノロウイルスその他の予防に努めた。
・　新型コロナワクチン予防接種（希望者）
・　インフルエンザ予防接種
・帯状疱疹予防接種
・　毎朝の検温（利用者）・出勤前検温（職員）の実施

６，栄養管理

【バランスのとれた安全でおいしい食を通して、食べる楽しみを感じていただけるサービスを提供する。】

・　栄養指導の実施　：　過体重・低体重・高血圧・糖尿病等など対象者への個別指導
　＊炭酸飲料や缶コーヒー等に含まれる糖分についての周知を行った。
・　衛生管理の徹底　：　調理室・倉庫の清掃・消毒の定期実施、害虫駆除、検便
　食中毒・感染症についての研修や他職種への指導
・　嗜好調査及び個別対応　：　個別聞き取りの結果を献立に反映させ、代替食の提供も行った。
・　その他　：　各種研修会への参加・行事食の充実・適時適温給食の実施。
　ご家族からの差し入れや、購入された食品について、食中毒の観点から施設に持ち込めない物についてのお願いをした。
　災害時の必要物品を確認・非常食提供について研修を行った。

７，【事故防止・感染症対策】

・　体調不良時の見守り強化、情報共有
・　事故報告書・ヒヤリハット報告書の検討
・　事故対策委員会、事故発生予防委員会、事故発生予防研修会の実施

・　車いす・杖・歩行器・シルバーカーの定期点検

＊　７年度は転倒事故があり、転倒防止につながるよう下肢の運動や靴、環境整備に気を配り事故予防や対策が必要。

＊　職員の業務時間帯・内容と見守りが手薄になる時間帯を検討・調整し、見守りの充実をはかった。

＊　自室での単独行動において転倒リスクの高い利用者については、ご家族への説明の元センサーの活用や、居室変更、環境整備をしながら、未然に防ぐ取り組みを行った。

＊　事故発生の多い利用者の事故原因を検討し、居室内の導線、履物、見守り方法、内服薬等について検討しリスク軽減に努めた。しかし、ご利用者の危険認識力の低下、身体機能低下等などの要因から対応が難しいケースも多いのが現状である。

８，【苦情への対応】

＊　苦情の件数は０件であるが、認識相違案件が１件あった。施設内で問い合わせの原因や対応について検討を行い、ご家族からの信頼の回復に務めた。

＊　日ごろの挨拶・会話を大切にご利用者の要望・不満をすくい上げ、苦情に発展する前に解消できる様努めた

＊　本人の意向やできる事等を共有しながら、必要な支援について都度検討し職員の処遇にバラつきがでない様にする事で不満が出るリスクを軽減した。

＊　面会時等で家族と会話し、家族の思いを理解するように務めた。

＊　自治会等でご利用者の意見を伺い、解決できる事は早期に解決するよう努めた。

９，【社会活動の参加と地域交流】

＊　日向市社会福祉協議会と日向市内の介護施設が協同して行っている「買い物ツアー」にて財光寺地区の高齢者の送迎を担当した。

＊　五十猛神社大祭で、地区の方にパレードで来寮していただいた。

＊　県北ブロックグランドゴルフ大会参加した。

１０，【環境美化・防災対策】

＊　環境整備に関しては常に清潔を保ち利用者が快適で安全に生活が送れるよう維持管理に努めた。

・施設内やご利用者個人から出された不燃物や粗大ごみは、随時処分し環境美化に務めた。

＊　防災対策としては日常の防災設備の整備・点検の実施・緊急時の連絡対策の整備を図るとともに、消防計画に基づき防災訓練を実施した。災害発生を想定し、ＢＣＰ訓練も行った。

１１，事務管理

＊　資産・備品等の適切な管理と整備

＊　適切な管理による経費削減

＊　環境整備の強化

＊　車輌運行の安全管理

＊　防災対策への強化

１２，施設設備等

＊　ベッド３台購入

＊　車椅子５台購入

＊　エアコン（静養室）１台購入

＊　クラウドバックアップシステム購入

＊　耐火金庫購入

＊　ボイラー給湯配管ポンプ漏水修理

＊　スプリンクラー受水槽タンク漏水修理

＊　火災通報装置取替工事

＊　居室たたみ表替え

≪行事・催し物≫

令 和 7 年 度

月　日	内　容	特　記　事　項
4月　7日	訪問理容クローバー	希望者
4月17日	４月誕生会	焼肉
4月30日	昼食選択食	丼ぶり選択
5月11日	母の日プレゼント	ケーキ
5月12日	５月誕生会	松花堂弁当（手作り）
5月30日	訪問美容スマイル	希望者
6月　2日	訪問理容クローバー	希望者
6月　6日	和菓子の日	利用者9～10人
6月12日	衣料品販売	希望者
6月15日	父の日プレゼント	和菓子
6月18日	６月誕生会	パンメニュー
6月18日	レクレーション	希望者
7月17日	カラオケ	希望者
7月17日	７月誕生会	うなぎ重
7月24日	出前の日	利用者5～6名
7月25日	和菓子の日	利用者8～9名
8月13日	迎え火	希望者
8月14日	カラオケ	希望者
8月15日	送り火	希望者
8月21日	８月誕生会	幕ノ内弁当（手作り）
9月16日	敬老祝賀会・９月誕生会	祝い膳折り詰め弁当
		防災グッズ
9月19日	県北グラウンドゴルフ交流会	選手６名　職員３名
9月29日	訪問美容スマイル	希望者
10月　1日	訪問理容クローバー	希望者
10月　9日	カラオケ	希望者
10月16日	１０月誕生会	希望者
10月17日	和菓子の日	利用者７名
10月30日	出前の日	利用者５～６名
10月31日	喫茶の日	和菓子
11月　3日	五十猛神社大祭パレード観覧	利用者/職員
11月　7日	和菓子の日	利用者８名
11月10日	出前食（昼食）	利用者５～６名
11月13日	カヤシマ衣料品販売	希望者
11月20日	１１月誕生会	希望者
11月27日	カラオケ	利用者5～6名

１２月　５日	和菓子の日	利用者11 名
１２月１１日	カラオケ	希望者
１２月１２日	大掃除	職員
１２月１８日	１２月誕生会　クリスマス会	すき焼き
１２月１９日	レクレーション大会	希望者
１２月２２日	訪問理容クローバー	希望者
１２月２５日	訪問美容スマイル	希望者
１月　８日	カラオケ	希望者
１月　２３日	１月誕生会	水炊き
２月　２日	豆まき	おやつ
２月１９日	２月誕生会行事食	お寿司
３月　２日	訪問理容クローバー	希望者
３月１０日	訪問美容スマイル	希望者
３月１２日	カラオケ	希望者
３月１９日	３月誕生会	松花堂弁当（手作り）
３月２６日	喫茶の日	希望者

≪　上記以外　≫

- 機能訓練（介護予防体操）　１回／週
- ラジオ体操　５回／週
- 口腔体操（毎日）
- 売店　１回／週
- 自治会総会　３回／年
- 屋外散歩等歩行訓練　随時
- 屋外園芸活動・個別リハ　不定期
- 体重測定・血圧測定　１回／月

＊2 月は感染症対応の為、行事は中止となった。

外部研修参加状況　　令和７年度

月　日	内　容	参　加　職　員
4月18日	県北ブロック養護老人ホーム施設長研修会	施設長
6月17日	福祉施設における備蓄食研修（リモート）	栄養士
6月27日	県北ブロック生活相談員研修会	主任生活相談員
7月　8日	会計・財務管理研修	事務員
7月16日	日向市入所判定委員会	施設長
7月18日	社会福祉施設等給食研究会総会及び研修会	栄養士
7月22日	会計・財務管理研修	事務員
7月31日~8月1日	県北ブロック養護老人ホーム施設長研修会	施設長
8月19日	県北ブロック養護老人ホーム支援員・介護職員研修会	主任支援員
8月20日	県北ブロック養護老人ホーム看護師研修会	看護師
8月22日	県北ブロック養護老人ホーム施設長研修会	施設長・主任生活相談員
9月　3日	社会保険制度講習会	事務員
10月　3日	高齢者施設等における感染症予防対策研修会（リモート）	主任生活相談員・看護師
10月　8日	県北ブロック養護老人ホーム栄養士・調理員研修会	施設長・栄養士・調理員
10月12日	介護支援専門員研修受講試験	主任支援員
10月24日	県北ブロック養護老人ホーム施設長研修会	施設長・主任生活相談員
11月　5日	県北ブロック養護老人ホーム事務員研修会	事務員
11月19日	日向市入所判定委員会	施設長
11月19日	介護施設等従事者結核研修会（リモート）	看護師
11月20日	年末調整説明会	事務員
11月20日	日向市内給食施設研修会	栄養士
11月21日	社会福祉施設等給食研究会研修会	栄養士
12月3日~11月5日	全国老人福祉施設大会・研究会議	施設長
12月　4日	メンバーシップ研修	支援員（介護職員）
12月9日~12月17日	介護労働者雇用管理責任者講習（e ラーニング）	施設長
1月15日	メンタルヘルス研修	支援員（介護職員）
1月16日	業務継続計画（ＢＣＰ）研修	栄養士
1月30日	職場内コミュニケーション研修	看護師
2月　3日	会計・財務管理研修（決算事務）	事務員
2月　5日	介護保険施設等集団指導（リモート）	施設長・主任生活相談員・事務員
2月　6日	社会福祉施設等給食研究会研修会	栄養士
2月11日	苦情解決セミナー（リモート）	施設長・主任生活相談員
2月14日	晴峰商事春期展示館及び講習会	栄養士
2月18日	宮崎県老人福祉サービス研究大会	施設長・主任支援員
2月25日	日向市入所判定委員会	施設長
2月26日~2月27日	九社連老施協施設長研修会	施設長

各委員会活動報告

【事故対策委員会】

事故防止委員会: 年4回開催

◆事故報告書・ヒヤリハット報告書をもとに、事故発生時の検証及び防止対策について検討を行った。

◆事故の種類・事故の多いご利用者等について検討し、対策の周知を行った。

事故防止研修: 年2回開催

◆ひまわり寮の事故発生状況と転倒原因について

◆介護現場における事故防止リスクマネジメントについて

＊事故報告書・ヒヤリハット報告書が提出された時点で、事故の内容について職員に周知し、ミーティング等で対応策を検討している。年4回の事故防止委員会では、期間中に報告された事故の再検討を行い、事故のリスクの高いご利用者について情報共有を図った。

＊研修では、委員会で検討した高リスクのご利用者についての状況確認（事故防止対策の効果）を行い、事故対策の修正及び周知を図った。また、介護事故についての考え方（介護過誤/介護事故）。訴訟に発展する可能性のある介護過誤を予防する必要についての重要性を周知した。

＊令和 7 年度は介護事故が110 件、ヒヤリハットが 11 件報告されている。前年度より全体で 57 件減少している。自治体に報告を要した事故は誤嚥事故1件であった。誤嚥と誤薬についてはその都度対応策を検討した。

＊事故報告に対してヒヤリハットの報告が少ない。

＊入所の時点でのリスクの評価を行い、リスクについて家族と共有する。

【感染症対策委員会】

感染症対策委員会 ： 年 4 回開催

◆コロナ・インフルエンザ等についての感染予防や感染対応について、予防策の検討や感染時の対応手順等の検討を行った。

◆施設内での感染対応や感染対応解除についての検討。対応時の振り返りなどを検討した。（インフルエンザ）

◆食中毒やその他の感染症について、予防対策等の確認を行った。

＊委員会では、BCP計画の見直しや発動時の役割分担等について職員に周知した。

＊宮崎県内や日向保健所管内の、感染流行状況等の周知を行い、職員に注意喚起した。

感染症研修 ： 年 4 回開催(BCP 訓練含む）

◆食中毒の予防

◆吐物処理の方法、準備物の確認

◆ガウンテクニック（実技）

◆ゾーニング（実技）

＊感染症が季節を問わず流行しており、研修を通して職員の予防意識が高まるよう努めた。

＊感染対応では、ガウンテクニックが必要となるため、実技を取り入れた研修行った。

＊嘔吐物処理では必要物品の見直し、準備物の補充を行った。

【苦情解決委員会】

苦情解決に関する検討:　年1回(受講:施設長・相談員・事務員・栄養士・計画作成担当者)

苦情受付:0件

◆苦情受付は0件であるが、認識相違案件が1件あった。

・施設内での情報共有の在り方について

事前共有できていたが、翌日になると家族の記憶や認識が変わってしまい、「言った時間と違う」「言った内容と違う」と感情的になってしまうため、対応策をその都度検討し、職員側で電話対応した際には復唱することを徹底し、更に他職種間での申し送り、ご家族との連絡を密に行うこととした。

【高齢者虐待防止・身体拘束廃止委員会】

虐待防止・身体拘束廃止委員会　:　年4回開催(高齢者虐待防止委員会と身体拘束廃止委員会を一体的に開催)

◆認知症等の為、危険認識の薄い利用者の対応について

◆研修内容について

＊支援員だけではなく、必要時には事務所での見守りを行い、身体拘束することなく事故を予防する。

＊職員が意図せず身体拘束や虐待を行うことがないように、委員会で検討・確認を行っている。

虐待防止・身体拘束廃止研修　:　年2回開催

◆不適切ケアは虐待の始まり

◆接遇・マナーについて(利用者の尊厳を守るために)

＊施設内では職員による虐待や身体拘束に当たる事例は報告されていないが、職員が意図せずに不適切なケアが発生しているかもしれない。研修を行い、チェックリストなどで各職員が自分のケアを振り返る機会になった。

＊接遇・マナーは介護の基本。なぜ接遇・マナーが大切かを再確認できた。

【危機管理委員会】

危機管理委員会　:　年 2 回開催(BCP委員会と一体的に開催)

◆地震による火災想定

◆BCP研修(災害)について

＊火災通報装置の操作確認

新しい職員がいたので連絡体制の仕組み、装置の仕組み、操作方法確認

＊BCP計画の基本方針、推進体制、平常時・緊急時の対応、安否確認の方法等について動画視聴し確認を行った。

危機管理研修(BCP 訓練)　:　年 4 回開催(2 回は感染症)

◆地震による火災想定(避難訓練)

◆日向灘沖地震想定(非常食提供訓練)

＊地震発生時にとる命を守る行動についての確認を行い、ご利用者を安全に誘導する訓練を行った。

＊BCP 計画に沿って、現在の施設の状況について検討を行った。栄養士が不在の時も非常食を提供することができるように、非常食の備蓄量・場所・メニュー・提供手順等の確認を行った。

【ご利用者の生活の楽しみ・充実を考える委員会】

～　今年度の取り組み～

① 食による楽しみの提供

② レクレーションや余暇活動内容の協議

③ 利用者の声の代弁

④ 介護予防体操の取り組み

＊ご利用者の要望を伺って、出前食を提供した。職員と一緒にメニューを見て自分で決め、出前が届くのを楽しみにされていた。

＊和菓子の日は市内の製菓に来寮してもらい、好きな和菓子を選んで楽しまれた。

＊レクレーション大会の担当者とともに、計画し実施した。ご利用者は笑顔で参加されていた。

＊毎朝のラジオ体操(月～金)と介護予防体操(週1回)、歩行運動を行った。

＊施設内での売店(週1回)や衣類販売(年2回)、個別の買い物代行等で買い物の支援を行った。

＊お花見散歩では施設周辺を利用者と一緒に散歩に出かけたがドライブなどの外出支援ができなかった。

【ご利用者の安心・安全を考える委員会】

～今年度の取り組み～

① 車いすの空気圧点検(月1回)　杖のゴム点検

② ウォーカー・シルバーカーのブレーキ点検(月1回)

③ 食堂席の椅子の清掃・点検(月1回)　椅子のクッション洗濯(3ヶ月1回)

④ 空調のフィルター掃除

＊点検・清掃を行い、ご利用者が安全に気持ちよく過ごしていただけるように努めた。

【広報委員会】

～今年度の取り組み～

① ひまわり通信の作成・発送

② 掲示板の整理・ご利用者への情報提供・季節を感じる掲示等

＊ひまわり通信は年4回作成、ご家族や関係機関への送付を行った。

＊簡単な体操や健康管理に関する情報を、ご利用者の見やすい所に掲示した。また、施設内の壁面を使って、季節花の折り紙等で季節を感じる装飾を行った。

＊ご利用者が趣味で描かれた絵や写真を個展風に掲示し、ご利用者に喜んで頂いた。

【給食委員会】

給食委員会　：　月1回開催

＊衛生管理や業務及び、利用者の嗜好や健康状態についての検討を行った。

＊行事食や季節に応じた食事の内容等の検討や、提供後の振り返りを行った。

＊厨房内での事故予防対策や、調理器具の安全な使用方法についての確認を行った。

＊感染対策中及び感染予防の為に、食事の提供方法の変更等を多職種で検討した。

【レクリエーション実行委員会】

＊ゲームを3種類準備、その中から2種類を選んで参加していただいた。その後食堂にておやつを提供した。進行の早いものと遅いものがあり、時間の調整が難しかった。どのゲームでも賞品（お菓子）が用意されているので、皆さん笑顔で参加されていた。

＊年2回の開催ができた。

【敬老祝賀会】

＊今年も来賓は招かずご利用者と職員のみの式典となった。豪華な祝い膳といつもとは違う服装の職員に、ご利用者にも改まった表情が見られた。

＊100 歳のご利用者 1 名をはじめ、90 歳以上が 22 名、平均年齢約 86 歳となっている。

【施設内研修・会議実施状況】　　令　和　7　年　度

月　　日	実　　施　　内　　容	特　記　事　項
4月　25日	企画会議	
4月　26日	サービス担当者会議（1件）	
4月　30日	職員会議・ケアカンファレンス・広報委員会・ご利用者の安心安全を考える委員会	
5月　 8日	新規職員研修	
5月　13日	ご利用者の生活の楽しみ充実を考える委員会	
5月　15日	企画会議・調理員ミーティング	
5月　17日	サービス担当者会議（3件）	
5月　27日	新規採用職員研修	
5月　28日	職員会議　カンファレンス　感染症対策委員会　災害対策委員会	
6月　11日	企画会議	
6月　24日	サービス担当者会議（2件）	
6月　26日	職員会議、事故報告書検討会、身体拘束・虐待防止研修、	
	ご利用者の生活の楽しみ充実を考える委員会	
6月　28日	サービス担当者会議	
7月　10日	支援員ミーティング	
7月　17日	企画会議・調理員ミーティング	
7月　23日	サービス担当者会議（3件）	
7月　24日	職員会議・事故防止対策委員会・身体拘束虐待予防止委員会	
7月　31日	サービス担当者会議（3件）	
8月　 5日	サービス担当者会議（2件）	
8月　 6日	ケアカンファレンス	
8月　10日	事故報告書検討会	
8月　21日	企画会議・調理員ミーティング	
8月　27日	ケアカンファレンス	
8月　29日	職員会議・感染症研修	
9月　18日	企画会議	
9月　19日	サービス担当者会議（1件）	
9月　24日	職員会議・事故発生防止のための研修・ＢＣＰ研修・伝達研修	
9月　30日	調理員ミーティング	
10月　 8日	サービス担当者会議（1件）	
10月　16日	企画会議・調理員ミーティング	
10月　18日	ご利用者の安心安全を考える委員会	
10月　23日	ケアカンファレンス	
10月　30日	職員会議・身体拘束廃止/虐待予防委員会・ＢＣＰ研修・ハラスメント研修	
11月　 4日	事故防止対策委員会・身体拘束・虐待防止委員会	

１１月　１１日	企画会議	
１１月　１４日	職員会議・感染症対策委員会	
１１月　２０日	調理員ミーティング	
１１月　２３日	サービス担当者会議	
１１月　２５日	支援員ミーティング	
１２月　　１日	ケアカンファレンス	
１２月　１０日	感染症対策委員会	
１２月　１８日	調理員ミーティング	
１２月　２２日	感染症対策委員会	
１２月　２３日	サービス担当者会議・事故防止対策委員会	
１２月　２４日	企画会議	
１２月　２６日	職員会議	
１月　　９日	感染症対策委員会	
１月　１３日	ケアカンファレンス	
１月　２０日	調理員ミーティング	
１月　２３日	企画会議・身体拘束・虐待防止委員会	
１月　２５日	サービス担当者会議	
１月　２９日	災害対策委員会	
１月　３０日	職員会議	
２月　　９日	調理員ミーティング	
２月　１５日	サービス担当者会議	
２月　１６日	企画会議	
２月　２０日	職員会議・災害対策委員会・事故発生防止のための研修	
２月　２６日	身体拘束・虐待防止委員会	
３月　　６日	事故防止対策委員会・感染症研修	
３月　１０日	支援員ミーティング	
３月　１６日	サービス担当者会議	
３月　１７日	ケアカンファレンス	
３月　１９日	企画会議	
３月　２４日	ケアカンファレンス	
３月　２５日	サービス担当者会議	
３月　２７日	職員会議	

【その他の会議】自治会総会　不定期（年５回開催）

【敬老祝賀会】　令和６年　９月１２日（木）　　（利用者・職員のみで実施）

【誕生会】　１回/月

【レクレーション大会】　令和６年６月１７日（水）・令和７年９月１６日（金）

【出張衣類販売】　２回/年　　【移動図書】　１回/月

その他行事等については、感染症対策を行いながら施設内にて実施。

【体験学習・実習・視察等　施設来寮状況】

月　日	団体名	特記事項
6月26日	入所者現況調査（門川町：面談）	対象者2名
7月16日	利用者100歳祝贈呈（日向市市役所2名、家族3名来寮）	対象者1名
11月　3日	五十猛神社大祭パレード	前庭にて観覧
11月24日	入所者現況調査（日向市：書面報告）	対象者49名
11月25日	日向市福祉課　生活保護　聞き取り	対象者4名
11月25日	入所者現況調査（延岡：書面報告）	対象者1名
12月　9日	諸塚村友愛訪問	対象者3名
1月　7日	入所者現況調査（都農：書面報告）	対象者1名

【社会福祉施設に係る指導監査及び実地指導】

月　日	内　容	主な検査項目	備　考
5月22日	内部監査	令和6年度会計及び事業監査	
11月28日	県指導監査	養護及び特定施設における会計及び事業監査	宮崎県長寿介護課2名

【慰問・ボランティア・地域交流実績】

月　日	団体名	特記事項
4月10日	相乗りツアー（日向社協）	イオンまで（1名）
4月22日	相乗りツアー（日向社協）	マルイチまで（2名）
5月　8日	相乗りツアー（日向社協）	イオンまで（1名）
6月12日	相乗りツアー（日向社協）	イオンまで（1名）
6月24日	相乗りツアー（日向社協）	マルイチまで（3名）
7月10日	相乗りツアー（日向社協）	イオンまで（1名）
7月22日	相乗りツアー（日向社協）	マルイチまで（2名）
8月　7日	相乗りツアー（日向社協）	イオンまで（2名）
8月26日	相乗りツアー（日向社協）	マルイチまで（1名）
9月11日	相乗りツアー（日向社協）	イオンまで（2名）
9月30日	相乗りツアー（日向社協）	マルイチまで（3名）
10月　9日	相乗りツアー（日向社協）	イオンまで（2名）
10月28日	相乗りツアー（日向社協）	マルイチまで（2名）
11月13日	相乗りツアー（日向社協）	イオンまで（2名）
11月25日	相乗りツアー（日向社協）	マルイチまで（2名）
12月11日	相乗りツアー（日向社協）	イオンまで（2名）
12月23日	相乗りツアー（日向社協）	マルイチまで（1名）
1月　8日	相乗りツアー（日向社協）	イオンまで（2名）
1月27日	相乗りツアー（日向社協）	マルイチまで（2名）

2月１５日	相乗りツアー（日向社協）	イオンまで（2名）
2月２４日	相乗りツアー（日向社協）	マルイチまで（2名）
3月１２日	相乗りツアー（日向社協）	イオンまで（2名）
3月２４日	相乗りツアー（日向社協）	マルイチまで（2名）

【防災訓練実施状況】

日時	火点等	参加者
6月　１１日	松1号室からの出火（日中想定）	利用者５８名　　職員１１名
7月　３０日	津波警報発令（8：40）津波到着（12：30）	日向市
8月　２９日	ガウンテクニック実習＊ＢＣＰ訓練（感染症）	職員１０名
１０月　１７日	災害発生時における被災状況等を把握するシステム訓練	宮崎県長寿介護課
1月　２１日	警備員室から出火（夜間想定）※総合防災訓練（職員連絡網の確認）	利用者　５７名　　職員　８名
1月　３０日	地震発生（日中想定）※ＢＣＰ訓練（非常食提供手順確認）	職員１０名
3月　　６日	感染症の嘔吐物処理の実習　※ＢＣＰ訓練（感染症）	職員１２名
3月　１１日	地震発生（日中想定）※ＢＣＰ訓練（通報訓練）	職員７名